

第2回東北フォーラム inみやぎ 2016

東北が一つになって開催する研修会

この仕事への
夢・誇りを
東北から

独創的な
研修会

仕事への
夢を語る

すべての人の
幸せの追及

東北の力
を結集

物産展・芸
術を結集

第2回東北フォーラム inみやぎ2016

主 旨

東北地区の福祉に係わるに関わる職員が、「職員による、職員のための研修会」を企画していくことで、様々な課題や、「この仕事への夢、仕事への誇りを」共有し、東北地区の絆を創いましょう。

- ◆ 変えられる自分にチャレンジをしよう。
- ◆ 障害支援の魅力を大いに語る研修会

日 時 : 平成28年11月10日(木)~11日(金)

場 所 : 宮城県仙台市 ホテルメルパルク仙台

平成 28 年度東北地区知的障害者福祉協会職員研修大会

東北フォーラム 2016 in みやぎ
～この仕事の夢・喜びを東北から発信～

開 催 要 項

◆目 的

知的障害のある方々の支援に携わる私たちは今、障害者総合支援法の施行3年の見直しや障害者差別解消法の施行など、障害者福祉の環境変化の時代を生きています。

しかしながら、時代や支援方法がいかに変遷を遂げようとも、私たちは知的障害のある本人に寄り添い、言葉のない方々の想いを探り、わずかな表情の変化からニーズを見出し、想いを叶え、人生を謳歌するための様々な方法を探し出しながら支援を行っています。まさにそれは、「本人の夢や希望や想い（ニーズ）を見出し実現するための創意工夫を凝らした取組み」＝「意思決定支援」であり、私たちの「喜び」や「やりがい」「想い」もそこにあります。

このフォーラムで、このことを東北地区の仲間で共有し、共感し、企画立案から支援スタッフが作り上げる「支援者による支援者のための全く新しい研修の形」を全国に向けて発信しましょう。

また、「東北フォーラム物産展」を合わせて開催し、就労支援事業の職員の交流と、活性化を図りながら職員育成、生産活動のブラッシュアップを目指しましょう。

◆主 催 東北地区知的障害者福祉協会

◆後 援 宮城県手をつなぐ育成会、河北新報社、宮城県知的障害施設親の会連合会
(予定) 東北ブロック知的障害児者生活サポート協会、

◆日 時 平成28年11月10日(木)～11日(金)

◆会 場 仙台市 ホテルメルパルク仙台
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 5-6-51
【TEL】 022-792-8111 【FAX】 022-792-8113

◆参 加 東北地区知的障害者福祉協会職員、関係機関、障害者のご家族、
福祉関係養成学校の教員・学生、本研修会に興味のある方。

◆定 員 300人

◆日 程
1日目：11月10日(木)

11:00	12:00	12:10	13:00	14:15	17:40	18:30
受付	開会行事	製品 アピールタイム	基調講演	6県発表 各県30分	事務連絡	懇深快

2日目：11月11日（金）

9:00 ~ 11:00	11:20
分科会 宮城・岩手 秋田・福島 青森・山形	閉会式

◆大会プログラム

1日目：11月10日（木）

●12:00~12:10 【開会式】

●12:10~13:00 【製品アピールタイム】

●13:00~14:00 【基調講演】

講師 岩手県 藤原清史 氏

*東北知的障がい者サッカー連盟理事、岩手県知的障がい者サッカー連盟理事兼監督
福祉施設通所授産施設での勤務も経験しており、今回は障がいを持たれた方々のスポーツ支援を通して、体験したことや支援のあり方、喜びを報告していただきます。

●14:15~17:40 【各県発表】【東北6県より想いの発信】

(ア) 14:15~14:45

山形県 ~山形情熱大陸 山形プライド・ボリューム2&知る見るプログラム

*山形県内の福祉事業所で働く支援スタッフに、福祉への仕事への想い、やりがい
を取材し、ビデオレターで生の声を伝えます。

*知る見るプログラムは、当事者による障がいを知る、可能性を見るワークショップ
です。

(イ) 14:50~15:20

青森県 ~青森県支援スタッフ部会の活動と想い~

*支援スタッフ部会の活動内容と利用者の思いを伝える事が出来る支援
スタッフとして、これからの活動を考える。

(ウ) 15:25~15:55

秋田県 ~高齢化する施設利用者の中でより良い支援とは~

*高齢化に向けた支援、いわゆる重度化、健康管理、維持、生活サポートの新たな取り組み、看取りなど様々な観点からの発表をします。

(エ) 16:00~16:30

岩手県 ~それぞれのマイプロジェクト~ 個人の気づきから支援を考える

*あなたが今感じている課題は、あなただからこそ気づく事が出来たかもしれません。気づきからの問題解決技法を体験していただき、過程を映像に映し出します。

(オ) 16:35~17:05

福島県 ~夢 一歩先の自分へ~

*スタッフ部会に所属する職員の福祉に関するの夢を、動画等で伝えます。

また、東洋学園の職員の方にスポットを当て、震災から現在までの過ごし方、夢を発表します。

(カ) 17:10~17:40

宮城県 ~それぞれの「新3K」

*3K と言われがちな福祉の仕事。時には辛いこと、苦しいこともあります、それらを乗り越えた情熱を持って頑張る仲間たち取材しました。それぞれが思う3Kとは何か。皆さんも一緒に考えてみませんか。

●18:30~ 【懇^{こん}深^{しん}快^{かい}】 . . .

趣旨「東北6県の繋がりを更に深め愉快で楽しい時間を共有します！」

◎利用者さんの合唱(宮城県の社会福祉法人「夢みの里」の利用者の皆さんです)

◎ビンゴゲームなど。

◎名刺交換をいたします。忘れずにお持ちください。

●終日開催 【就労支援事業製品の販売及び作品展示】1日目は、10時30分スタートです。

東北各県から様々な販売や作品展示を行います。

また、販売売上の上位2施設の表彰、そして、製品、作品のアイデア賞も上位2施設に表彰をいたします。

2日目: 11月11日(金)

9:00~11:00 【分科会】

●第1分科会 岩手・宮城チーム 「日中活動支援について」

① 「グループホームに暮らす自閉症スペクトラムの方の生活と日中活動」

講師 地域生活支援センターしおん 主任生活支援員 小田中公希 氏

② スヌーズレンの取組

*重い障がいをお持ちの方々を魅了する感覚刺激空間を用いた最適な余暇やリラクゼーション活動を提供する効果を学びましょう。

講師 仙台つどいの家 佐々木 健氏

●第2分科会 青森・山形チーム 「発達障害を知ろう」

自閉症体験・発達支援講座 講師：NPO法人夢 理事長代行 前田淳裕氏

*さまざまな道具を使用して、自閉症の方の感覚・世界観を体験しましょう。

また、発達障がいの基礎知識を学び、障がいの理解を深めましょう。

●第3分科会 秋田・福島チーム 「意思決定について」

講師：父の夢 施設長 古川彰彦氏

*意思決定支援について、両県で話題提供をいたします。その後、福島の高川彰彦さんをお迎え、合同で質疑応答をしていきます。

○就労支援事業の参加職員で、就労支援事業について、情報交換の場を設けます。

「工賃向上はできるのか」「販売戦略は」などを話し合いましょう。

◆11:20～ 【閉会式】

製品表彰（売上1位・2位）（アイデア賞1位・2位）

次期開催県協会長あいさつ、 実行委員長挨拶、 実行委員全員あいさつ（想いの発信）

◆参加費等 参加費 5,000円 懇親会費 5,000円

◆参加申し込み

別紙申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送にて下記へお申し込み下さい。

【申込先】 名鉄観光サービス株式会社 仙台支店（担当：大槻・村松）

〒980-0021 仙台市青葉区中央4-10-3

TEL：022-227-3611 FAX：022-261-4623

◆申込締切 平成28年10月28日（金）（必着）

◆問い合わせ 東北地区知的障害者福祉協会 事務局（担当：八柳）

〒990-2493 山形県山形市美畑町4-31

TEL 023-674-8652 FAX 023-674-8653